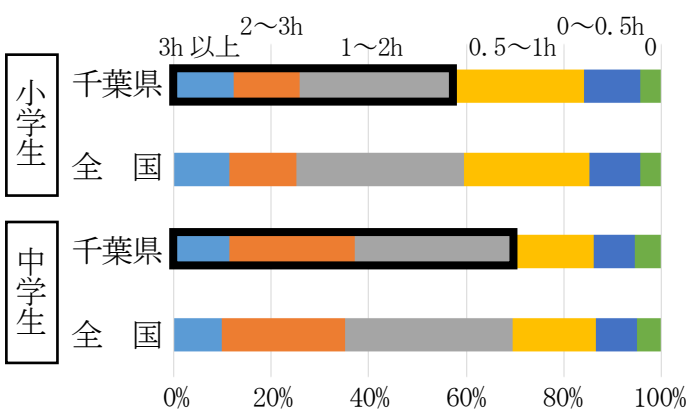


家庭学習の方法を教えてくださいか？

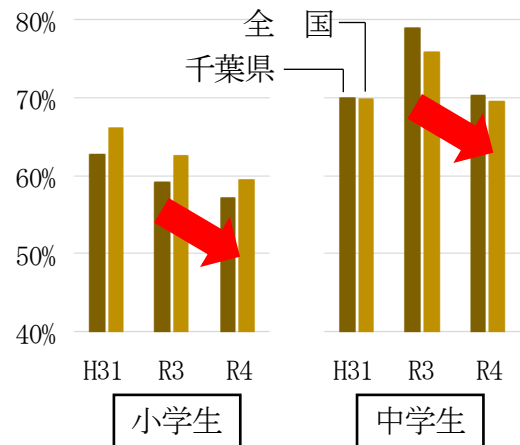
令和4年度全国学力・学習状況調査（児童・生徒質問紙）で、家庭学習等の学習時間に関する質問に対する千葉県の子童生徒の回答結果（割合）は、次のようになりました。

質問 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）

【1日当たりの家庭学習等の時間（令和4年度）】



【1日当たりの家庭学習等が1時間以上の割合】



■ 1日当たりの家庭学習等の時間が1時間以上である児童生徒の割合は、全国平均と概ね同じ結果になりましたが、令和3年度に比べると小・中学生ともに減少の傾向が見られます。

家庭学習等を習慣付けるには、家で何をどのように勉強すればよいか、を示すなど具体的に指導することが重要です。

※過去の分析結果では「家庭学習等の時間が長い子供ほど正答率が高い」傾向があります。

子供のことで、保護者から次のような相談をされたことはありませんか。

（例） 「家でゲームばかりしていて困る。少しは勉強してほしい。」

「予習、復習をどのようにさせたらよいか、わからない。」

家庭学習は家庭のことだから、と切り離すのではなく、学校が適切に家庭学習の方法を示すことが重要になります。例えば、

- ア 教科書の『○○○』を音読する
- イ 新出漢字を使った、例文を作る練習をする
- ウ 全国の天気予報を一週間、続けて確認する

などのように、具体的に指導することです。

そして、保護者の方々の理解と協力を得るなど家庭との連携を図りながら、子供たちに家庭学習の方法を指導することで、主体的な取組へとつなげていきましょう。